





副本

## I B 講座後の保育・授業観察シート

「世界に学びを紡ぐプロジェクト」では、探究的な学習を核とする授業改善を目指し、その過程で、必要とされている資質・能力を子どもたちが身に付けていくことを目指しています。そのため、本プロジェクトの達成状況は、教員の授業観に関する変化や授業の変容を把握し、評価することとしています。

また、「探究的な学習」という視点から授業を見直すことが、道半ばである「主体的・対話的で深い学び」に視点を置いた授業改善の促進につながることも目指しています。

※子どもたちの様子の変化も授業者または管理職からの聞き取りにより把握するようにする。





報告者名 (職)	 (指導主事)  (教育施策推進担当課長)
授業観察日時	令和7年11月28日(金) 2限目
学校 学級 教科等	文京区立第六中学校 
授業者	
観察の結果 及び考察  *教員の授業観に 関する変化 *授業の変容 *子どもたちの様 子の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の授業は、「校舎の高さを推測する」という課題を通して、生徒が主体的に学ぶ探究的な学びの姿が見られた。</li> <li>・教師は、生徒が考えた方法や思いを実現できるよう、必要な道具を事前に準備し、学習環境を整えていた。</li> <li>・生徒は高さを推測するために必要な道具や方法、場所、まとめ方を自ら考え、班で共有することで協働的な学びを深めていた。</li> <li>・授業の流れは、班で考えた方法を自ら検証し、試行錯誤しながら結論を導くという探究のプロセスが明確であり、課題解決型の学習が実現されていた。</li> <li>・生徒は、仮説を立て、実際に測定や推測を行い、結果を比較・考察する過程で、批判的思考や論理的な思考力を働かせていた。</li> <li>・生徒一人ひとりが学習に高い意欲を示し、主体的・対話的で深い学びの姿が確認できた。</li> <li>・教科書で習得した知識、技能を活用して探究する学習であった。</li> </ul>
その他	

副本

## I B 講座後の保育・授業観察シート

「世界に学びを紡ぐプロジェクト」では、探究的な学習を核とする授業改善を目指し、その過程で、必要とされている資質・能力を子どもたちが身に付けていくことを目指しています。そのため、本プロジェクトの達成状況は、教員の授業観に関する変化や授業の変容を把握し、評価することとしています。

また、「探究的な学習」という視点から授業を見直すことが、道半ばである「主体的・対話的で深い学び」に視点を置いた授業改善の促進につながることも目指しています。  
※子どもたちの様子の变化も授業者または管理職からの聞き取りにより把握するようにする。

報告者名（職）	 (指導主事)  (教育施策推進担当課長)
授業観察日時	令和7年11月28日（金）1限目
学校 学級 教科等	文京区立第六中学校 
授業者	
観察の結果 及び考察  *教員の授業観に 関する変化 *授業の変容 *子どもたちの様 子の变化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の授業は、事前に生徒の「政治のイメージ」をアンケートで集計し、その結果を踏まえて授業を展開していた。</li> <li>・教科書の内容にとどまらず、現在の政治や生徒の身近な生活に関連づけた課題を提示し、スライドを活用して視覚的に分かりやすい構成が工夫されていた。</li> <li>・生徒が主体的に考えられるよう、「自分たちで考えてみよう」という呼びかけや、自分なりの問いを立てるヒントが示され、班での話し合いが活発に行われていた。</li> <li>・教師の問いかけに対して多くの生徒が発言し、話し合いへの参加意欲も高く、発言の質も高かった。</li> <li>・評価規準が明確化され、ゴールイメージが共有されていたことも、生徒の学習意欲を支える要因となっていた。</li> <li>・「正解を教える」場面はほとんど見られず、「問いを投げかけ、考えを引き出す」場面が多く見られた。</li> <li>・学びのデザインが本時のみではなく単元レベルで行われている。</li> <li>・事前アンケートにより生徒の好奇心や興味を把握し、それらを指導計画にどう落とし込むのかがよく練られたものであった。</li> </ul>
その他	





副本

## I B 講座後の保育・授業観察シート

「世界に学びを紡ぐプロジェクト」では、探究的な学習を核とする授業改善を目指し、その過程で、必要とされている資質・能力を子どもたちが身に付けていくことを目指しています。そのため、本プロジェクトの達成状況は、教員の授業観に関する変化や授業の変容を把握し、評価することとしています。

また、「探究的な学習」という視点から授業を見直すことが、道半ばである「主体的・対話的で深い学び」に視点を置いた授業改善の促進につながることも目指しています。

※子どもたちの様子の変化も授業者または管理職からの聞き取りにより把握するようにする。

報告者名 (職)	 (指導主事)  (教育施策推進担当課長)
授業観察日時	令和7年11月25日(火) 2限目
学校 学級 教科等	文京区立金富小学校 
授業者	
観察の結果 及び考察  * 教員の授業観に関する変化 * 授業の変容 * 子どもたちの様子の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の指導書の内容ではなく、児童への事前アンケートで把握した児童の興味や好奇心に基づき、単元計画や学習内容を修正している。</li> <li>・児童の興味や好奇心に応じたまとめ方が認められ、個々の学習課題に対して探究する時間が設定されている。</li> <li>・教師の問いに対し、多くの児童が挙手をして発言しようとしている。班での学習も活発に行われていた。</li> <li>・他者の意見を聞き、自身の振り返りに生かす時間が設定されている。</li> <li>・単元を通した振り返りの機会が設定されている。</li> </ul> <p>単元を通した児童の振り返り (一部)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・塾で単元の内容を学習していた。その際は「(明治維新に関わる人物を) 悪い人たち」だと思っていた。授業で追究したことで考えが変わった。</li> <li>・この社会の授業が一番楽しかった。</li> </ul> <p>【考察】</p> <p>自分の興味や好奇心に基づき個別の学習課題に対して探究する時間が設定されていたため、学習課題に対する理解が深まった。深まった理解をグループで共有することによって、自分の考えが変わったと思われる。</p>
その他	副校長より <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修内容を意識した授業が行われていると感じる。</li> <li>・学校として、多くの教科で探究的な学習ができるように研究している。</li> <li>・探究のプロセス (調査→分析→まとめ→発表・振り返り) が定着してきている。</li> </ul>

副本

I B 講座後の保育・授業観察シート

「世界に学びを紡ぐプロジェクト」では、探究的な学習を核とする授業改善を目指し、その過程で、必要とされている資質・能力を子どもたちが身に付けていくことを目指しています。そのため、本プロジェクトの達成状況は、教員の授業観に関する変化や授業の変容を把握し、評価することとしています。

また、「探究的な学習」という視点から授業を見直すことが、道半ばである「主体的・対話的で深い学び」に視点を置いた授業改善の促進につながることも目指しています。

※子どもたちの様子の変化も授業者または管理職からの聞き取りにより把握するようにする。

報告者名 (職)	XXXXXXXXXX (教育施策推進担当課長)
聞き取り日時	令和7年11月27日 (木) 14時00分～14時30分
学校 学級 教科等	文京区立千駄木幼稚園
回答者	XXXXXXXXXX
観察の結果 及び考察  *教員の授業観に 関する変化 *授業の変容 *子どもたちの様 子の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ IB 講座を受講して、より子どもたちの興味や好奇心に基づいた環境構成を考えるようになった。</li> <li>・ 子どもたちの興味や好奇心を把握するには、幼児の観察はもちろんだが、一緒に遊ぶことで分かることも多い。このことは若手教員に伝えるようにしている。</li> <li>・ 幼稚園は毎日保護者とコミュニケーションがとれるのが強みの一つであり、保護者から家庭における子どもたちの興味や好奇心を聞けることもある。実際、世界陸上に寄せている興味を遊びに取り入れたりした。</li> <li>・ IB 講座を受講してから、保育計画中の修正可能な柔軟性のある個所を見つけ、子どもたちの興味や好奇心に応じて、修正するようになった。</li> <li>・ 行事では、あらかじめ決められた計画に沿って行われてきたが、計画の中から計画変更が可能などところを見つけ、行事の目的を達成するためにさまざまなアプローチを考えられるようになった。柔軟性をもって準備しておく、天候などで内容を急きょ変えなくてはならない状況下でも対応しやすい。</li> </ul>
その他	